

THE ANNALS OF YAMAGAMI LABORATORY

Vol. 9

March, 2019

目 次

巻頭言

山上 精次 : 定年退職を迎えて 1

卒業論文

羽野 由希絵 : 身体活動、不安と睡眠の質の関連についての検討

— 主観的・客観的睡眠指標を用いて 5

緒方 万里子 : 閾下呈示された表情の処理過程と表情認識に共感性が及ぼす影響

— 連続フラッシュ抑制法を用いて 20

高津 香奈子 : 対人葛藤場面での幼児期における慰めの発達

— 他者視点取得能力の有無が及ぼす影響 39

生島 梨果 : 大学生の人生目標について 47

研究法論文

市川 大夢 : 過去の被養護・養護体験が大学生の養護性に及ぼす影響の検討 67

須栗 育樹 : 「解は1つとは限らない」という結論を導く思考方略の発達 75

宮川 泰生 : 幼児の罪悪感の認識と感情的役割取得との関連 82

山上 達拓 : 音楽聴取における高揚感情尺度の作成 88

高橋 美里 : 大学生の社会的スキルが初対面の相手との会話における非言語行動に及ぼす影響 94

後記 104

YAMAGAMI LABORATORY

DEPARTMENT OF PSYCHOLOGY, SENSU UNIVERSITY